



今 年、新成人となったむつ市
の若者は667人。このうち
413人が参加して盛大に開
催されたむつ市成人式では、む
つ市長、むつ市議会議長からの
激励の言葉に、新成人を代表し
て酒井稔也さんと村口捺美さん
が「むつ市で生まれ育った誇り
を忘れず、大人として課せられ
た責務を果たします。」と応え
ました。その力強いまなざしに
彼らの固い決意を感じ、いつの
日かむつ市の力になってくれる
ことを確信することができた一
日となりました。

たくまのまはつに感謝
成人挨拶 酒井稔也
村口捺美

私たちの中には、すでに社会
で働いている者、学業に励んで
いる者がいます。おかれた状況
はそれぞれですが、大人として
課せられた責務を果たしなが
ら、先輩方とともに、より良い
地域社会へと発展するよう努め
たいと考えています。
そして、後に続く後輩たちの
良き手本となるような社会人を

「大人になる」といふこと

むつ市長 宮下宗一郎

新 成人のみなさん、本日は誠
におめでとうございます。
今から20年前、君たちが生ま
れた年。私もこの成人式を迎え
ました。当時は成人代表として
登壇させてもらった記憶があり
ますが、成人式のこの日は、同
級生のみなどと会えるのが非常
に楽しかったですし、おそらく
みなさんも同じ心境ではないか
と思っています。

「大人になる」「成人になる」
ということがどういうことか。
自反尺己（じはんじこんこ）とい
う孟子の言葉があります。「こ
こに人有り。その我を待つに横
逆を以てすれば、則ち君子必ず
自ら反するなり。」一人の人が
いて、自分に対して酷い態度を
取るとすれば相手を批判するの
ではなくて、徳のある人は必ず
自分自身を反省する。あらゆる
ことを人のせいにはしないとい
うことです。

例えば、もうすでにみなさん
いろんな不満や将来に対する不
安があるかもしれません。仕事
のことも学校生活のこともある
でしょう。仕事のことを言えば、

目指していきます。

二十歳という節目のこのとき
に、これまでを振り返ると、さま
ざまな思い出がよみがえってき
ます。友達と無邪気に走り回って
いた小学校時代。中学・高校とひ
たむきに取り組んだ部活動。激し
い練習と勉強の両立が困難なとき
は、逃げ出したくなる事もありま
したが、仲間がいたからこそ乗り
越える事ができました。

時に泣いたり、怒ったり、反
省することもたくさんあります
が、こうして思い返す今、いつ
も寄り添ってくれた両親や友
達、導いてくださった先生方、
そして温かく見守ってくださっ
た地域の方々に対し、感謝の気
持ちでいっぱいです。

たくさんの出会いが、今の自
分を、そしてこれからの自分を
支えてくれます。私たちが集
い、笑顔で成人式ができるの
は、たくさんの方々の支えが
あったからです。

感謝の気持ちと、ふるさとむ
つ市で生まれ育った誇りを忘れ
ずに、これからの人生を歩んで
いく事を誓って、新成人代表の
挨拶とします。



「むつ市に仕事が無い」あるい
は「自分は仕事に就けるんだろ
うか」。でもそんなことばかり
考えていても仕方がない。こん
なまちに生まれて大変な思いを
したと、人のせいにはしては
いけないんです。

大事なことはそういうことを
考えるのではなくて、自分自身
で仕事を作ったらい。自分自
身で豊かな生活ができるように
努力したらい。自分の責任と
してそれを捉えることができる
ようになったらいいじゃないで
すか。それが私は成人の第一歩
だというふうに思います。

「自反尺己」全てこれからは
自分自身の責任です。不満はか
り抱えるのではなくて、自分の
問題だとしっかり捉えて自身の
身の回りから少しずつでも変え
られる、そんな大人になってい
ていただきたいから思います。

むつ市で育ったみなさんがこ
れからむつ市、青森県、日本そ
して世界を支えていくことに大
きな期待を寄せて私からの激励
の言葉とさせていただきます。